

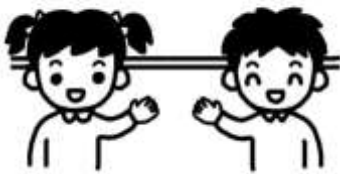
芸能大会/作品展inさくらまつり

4月12日(土)
13日(日)

出演者・出展者募集!

毎年2月に開催していましたが「法勝寺地区 芸能発表会/作品展」は、この春、「公民館さくらまつり芸能大会」に「法勝寺地区」として参加します。出演・出展は協議会事務局までお申し込みください。

作品展



4月12日(土)13日(日)の両日、南部町公民館さいはく分館に展示されます。

写真や絵、パッチワークなど多数の作品をお待ちしています!

- ・出展者氏名または団体名/代表者名
- ・連絡先
- ・品目(写真・絵画など。「作品名」)

4月12日(土)午後2時~午後4時
南部町公民館さいはく分館 特設屋外ステージにて開催されます。(雨天時は室内)
歌、楽器演奏、踊りなど芸達者な皆さまのご参加をお待ちしています!

- ・出演者氏名または団体名/代表者名
- ・連絡先
- ・演目(歌・踊りなど。曲目)
- ・リハーサルの希望有無
- ・持参される音源(CD・カセットテープ等)

※その他詳細については、お申し込み後、ご連絡いたします。

3月

8日(土)	08:00	ふれあい花壇花植え	三本木花壇/プラザ西伯前花壇(集合:三本木花壇)
10日(月)	19:00	役員会	南部町公民館さいはく分館
15日(土)	13:00	桜の手入れ	新法勝寺橋(三本木)
19日(水)	19:00	第3回評議会	南部町公民館さいはく分館
24日(月)	19:00	ふれあい部会	南部町公民館さいはく分館
26日(水)	19:30	生涯学習部会	南部町公民館さいはく分館

法勝寺地区
地域振興協議会

〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺 341 番地
TEL:0859)66-3121 FAX:66-4910

<http://blog.zige.jp/sakuranosato/>
E-Mail:sakura_hosshouji_1@yahoo.co.jp

広報

平成26年3月6日発行



さくらの里だより

法勝寺地区
地域振興協議会
総務企画部

第105号

2月8日(土)

元気で長生き健康料理



昨年好評だった健康料理教室は今年も〇×クイズで頭をフル回転させてから始まりました。アレンジのきく献立に、さっそく家で作ったという方や次回開催を期待する声もありました。これらの集いを皆さんの健康意識の向上と、新しい仲間作りの手助けになれるよう続けていきたいと思ひます。

(記:ふれあい部)

Q:野菜のおかずは1日に3皿が望ましい。

A:× 5~6皿

Q:あんぱん1個80gのエネルギーは速歩20分に相当する

A:× 速歩40分に相当する。

※レシピと他の〇×クイズは協議会事務局にあります。

ブロック別座談会 (まとめ)

25年度の試みとして、各ブロックでの座談会をさせていただきました。限られた時間の中で多くのご意見・集落での問題点などをお聞きし、また執行部からは協議会運営についてお話させていただきました。

山田谷 H25.6/29

- ・誰もが役を引き受けるのは嫌だと思いがプラス思考でやっていかないと物事はうまくいかない。
- ・戸数が少なく、活動推進員などは若い人に・・・となって限られてくる。
- ・協議会の活動との繋がりが見えない事業もある。
- ・協議会を活用して区の運営を考えていきたい。

東部 H25.7/29

- ・運動会への参加は選手として出る出ないではなく、「弁当を食べに行く」感じで参加率が良い。
- ・地域福祉委員としてどこまで関わっているのかわからない。
- ・さいはく分館の建て替えの話があるようだが、行政主体ではなく、協議会でも音頭をとってほしい。
- ・米作りの講習をやってほしい。

法勝寺上 H25.8/31

- ・区長や他の役員選出に積極的な区もあるが難しい区もある。
- ・運動会の選手集めが大変。
- ・空いた土地を活用してほしい。
- ・古い住宅を壊してそのままになっている。町はどう考えているのか。
- ・様々なことを合理的に進めようとしても「昔からこうだった」と言われ進められない。

鴨部 H25.9/29

- ・少子高齢化の中での地域づくりを考えないといけない。
- ・区長をする前は協議会の立ち上がりを知らなかった。
- ・地域づくり計画の成果と結果を知りたい。
- ・各集落で区長の保存資料を作ることが必要ではないか。
- ・個々の声かけの力は大きく、みんなで力を合わせて地域を元気にしたい。

落合 H25.10/28

- ・役場と協議会との関係が見えてこない。もっと役場に強く言ってほしい。
- ・桜の景観は法勝寺の宝だと思う。
- ・皆が共通して大切に思っている価値を大切にしていかなければ協議会の存在価値がない。
- ・敬老会がとても良かったと聞いている。

法勝寺下 H25.12/5

- ・高齢化・少子化が進んでいる。
- ・法勝寺の象徴である桜が老朽化している。みんなで守りたい。
- ・部員として関わる中で自分たちの地域は自分たちで守ることが大切だと思うようになった。
- ・協議会が入ることで行政と住民との間に距離が出来ているように感じる。
- ・役員の人選が大変。

【ブロック別座談会を終えて】

各集落にはそれぞれの特徴や課題がありますが、法勝寺地区は旧村時代からひとつの生活共同体としてまとまった地域です。法勝寺地区の様々な問題点と、日々の活動や行事等に皆様の力を発揮していただきたく、自分たちの力で解決できることは自分たちで少しずつ解決し、地域に活力が出るようにと、ブロック別座談会に取り組みました。

協議会の活動は皆様のご理解が一番必要です。しかしながら、協議会の活動が地域のすべての皆様にご理解されていないのが現状です。このブロック別座談会での内容を受けて、今後とも各集落の区長様をはじめ、皆様方と共にそれぞれの問題解決と、いきいきと輝ける魅力のある地域づくりを目指したいと考えています。

鳥取力創造まつりに出展



昨年、『地域の宝(子ども)を地域で育てよう!』と題し、「自然」「食」「アート」を3本の柱に、世代間交流、子育て支援などを目的とした“ザリガニ釣り体験”“お菓子講座”“わらべうたコンサート”を開催しました。これは鳥取県から「鳥取力創造運動支援補助金」を頂いて開催した事業です。2月8日(土)に米子コンベンションセンターで「鳥取力創造まつり 2014」が開催され、法勝寺地区地域振興協議会も活動団体の一つとしてPRブースを出展しました。このまつりは、新しい人と出会い、繋がる楽しさを知り、みんなで一緒に地域づくりをしていこう!という趣旨のもと鳥取県が企画したもので、鳥取力創造運動に取り組む団体によるパネル展示、ご当地グルメの販売、地域の特産品販売、情報発信・PRコーナーなどが設けられたほか、優秀団体の表彰、平井知事と作家松本薫さんらによる「若者、よそ者、だらずが変える地域」と題したトークセッションなどが行われ、みんなで鳥取県を盛り上げようという一体感を感じるイベントとなりました。法勝寺地区は各部の活動を紹介する手作りマップを展示したほか、用意した“原木しいたけ”(軽トラ市事業より)“Café 七草のクッキー”(お菓子講座より)は完売!多くの方に活動を知って頂くことができ、実り多い一日となりました。



小学校2年生 生活科あいかとうパーティー

地域づくり部の活動に「小学校農業体験」があります。2年生と一緒に作った大根が収穫され、その大根を使ってのおでんパーティー(※2年生 生活科あいかとうパーティー)に参加しました。温かさが伝わる、本当に美味しく楽しいひと時を過ごさせてもらいました。これぞ正に「温伝パーティー」
皆さまも地域づくりの小学校農業体験に参加し、一緒におでんパーティーに行きましょう。

(地域づくり部 細田)



野菜作り研修会 「春野菜の栽培と品種」

2月20日(木)午後2時から、米原のランドサイエンスにて「野菜作り研修会」が開催され聴講者総勢約40名の内、振興協議会からも14名が参加し春から夏にかけての野菜作りを①土づくり②苗づくり③品種選びと栽培ポイント④冬春野菜の管理と病害虫防除等を中心に1時間程の講義を聞きました。野菜作りの素人の私には分からない部分もありましたが、夫々の野菜の特徴や栽培ポイントを勉強することが出来有意義な研修会になりました。講義が終わった後、参加者の皆さんは、



特売品のジャガイモの種芋やトウモロコシの種等を沢山購入し今年の野菜作りのスタートとなったように思いました。土づくりは弱酸性に! 苗作りでは、水やりは午前中にたっぷりと、そして定温管理! それ以上の内容が知りたい人は、振興協議会に当日の講義ポイントの原稿がありますのでお立ち寄り下さい。

(T・K)

